



発行所
西原町役場
〒903-01
西原町字嘉手苅112番地
電話 (09894)-5-4533
印刷
(協) 丸正印刷

町の世帯・人口
(昭和62年10月末現在)
世帯主 7,081世帯
人口 24,119人
男 12,383人
女 11,736人

10月の人口移動
出生 34人 死亡 5人
転入 157人 転出 120人
婚姻 8件 離婚 3件

海邦国体成功で盛大に慰労会

平安町長、町民の協力に感謝

第42回国民体育大会(海邦国体)町実行委員会(平安恒政会長)では、十一月十七日午後七時より、金秀都パレスにおいて、海邦国体成功慰労会を盛大に開催した。

慰労会には、国体成功を支えた、各区の民泊引受け家庭をはじめ、共同調理協力者、町老人クラブ、町婦人会、町生活改善グループ、町商工会

各区事務担任者や競技会係員及び関係者六〇〇人余が参加した。

慰労会では、与那嶺浩町実行委員会副会長の開会のあいさつ、平安恒政町実行委員会のあいさつ、宮平吉太郎町実行委員会顧問による乾杯の音頭の後、琉舞、民謡などが披露され、関係者の海邦国体成功への協力とご



町民、600人余が参加した海邦国体成功慰労会：11月17日
金秀都パレス、円内はあいさつする平安恒政町長

受章祝賀会並びに教職員歓送迎会催す

秋の叙勲、褒章者を祝福・激励

十一月は、秋の叙勲、褒章の季節であり、文化の秋と称されております。

本町においては、勲七等青色桐葉章・小橋川次郎氏、藍綬褒章・宮平善雄氏のほか、厚生大臣賞・屋良澄夫氏、地方自治功労賞・新川盛峯氏、



受章祝賀会並びに教職員歓送迎会のもよう：11月19日、町中央公民館

保健体育功労賞・石原哲氏、田場健造氏が、それぞれの分野における功績が認められ、表彰を受けた。

又、西原東中学校の来年度月開校に向けての教職員人事異動に伴い、西原東中学校の学校長・城間期一先生のほか六名の人事異動が行われた。

町では、十一月十九日午後七時より、町中央公民館において、町、町議会、町教育委員会、町PTA連合会共催で受章祝賀会並びに教職員の激励会を開催した。

合同祝賀激励会では、新川盛峯町連会長の開会あいさつ、その後、与那嶺浩町教育委員長による受章者並びに教職員

の紹介、平安恒政町長による発起人代表あいさつ、城間光雄町議会副議長の祝辞、受章者並びに教職員を代表しての宮平善雄氏と城間期一先生の代表あいさつなどが行われた。

なお、合同祝賀激励会には町内外より関係者約二百人余が参加、祝福と激励を交わした。

なお、秋の褒賞、叙勲並びに功労受章者及び教職員人事異動は次のとおり。

【受章者】勲七等青色桐葉章 小橋川次郎(字兼久二二三) 豊製造技能功労、藍綬褒章・宮平善雄(字我謝出身) 薬事功労。

【受賞者】厚生大臣賞・屋良

澄夫(字小波津233-3) 精神保健事業、地方自治功労賞・新川盛峯(字内間一二三) 永年勤続、保健体育功労賞・石原哲(我謝二四一) 元コザ小学校校長、田場健造(坂田小学校校長)

【教職員人事異動】城間期一 西原東中学校長(前西原東小学校長)、大城永善同校教頭(前東風平中学校教諭)、当真貴美子同校事務主事(前真志喜中学校事務主事)

新垣貞信・西原東小学校校長(前町教育委員会指導主事)、新城勇・町教育委員会指導主事(前石川中学校教頭)、仲本實・当山小学校校長(前坂田小学校教頭)、亀山朝信・坂田小学校教頭(前中頭教育事務所指導主事)

以上敬称略。



保育所開設15周年記念合同運動会のもよう：11月21日、町民体育館

町立保育所開設十五周年を祝う

西原・坂田保育所記念合同運動会

町立保育所開設十五周年の記念合同運動会が、十一月二十一日(土)午前九時より、町民体育館で開催された。

本町では、昭和四十八年に町立西原保育所が開設、今年で満十五周年目にあたる。

合同運動会には、平安恒政町長はじめ、親泊輝武町議会議長など来賓多数が参加、会場に詰めかけた保育園児百五十名と、園児の父母、三百名余と共に、保育所開設十五周年を祝った。

合同運動会では、平安恒政町長主催者あいさつ、親泊町議会議長来賓あいさつ、全園児による元気いっぱいのはじめのことはの後の、父母を混じ

えてのリズムミカルな演技やゲーム等を披露し、賑った。

なお、平安町長は、あいさつの中で、「人間形成の中で最も重大な時期において、子ども達の全面発達を推進する保育業務は、きわめて重要であり、本町の子ども達が、健康やかに伸び伸びと成長するよう施設整備及び業務内容の充実を図ってまいりたいと思います。」と述べた。

農業委員選挙人名簿

登載申請について

昭和六十三年一月一日現在町内に住所を有し、年令が満二十歳以上の者で、十アール以上の農地につき、耕作の業務を営む者か、同居の親族又は、その配偶者で過去一年間に六十日以上耕作に従事したと町農業委員会が認めた者。

これらの要件に該当する農業従事者は、申請書を昭和六十三年一月十日までに町農業委員会事務局まで提出して下さい。

※詳しくは、町農業委員会事務局(☎五五一三)又は町選挙管理委員会(☎五五一三)まで。

寄付金

▽字小那覇167番地の新川崔吉さん、母カマトさんのカジマヤを記念し、町社協へ一〇万円、町老人クラブへ五万円。

第2回新春町民風上げ大会 昭和63年1月3日午前9時、西原東小学校
わたしたちは、スポーツに親しみ、健康の増進につとめましょう。(町民憲章より)

町内全支部の実践活動を報告

町学推協地域部会中間発表会

町地域ぐるみ基礎学力向上推進協議会（与那嶺浩会長）では、十一月二十六日午後六時より、町中央公民館において、町学推協地域部会第三年次支部活動中間発表会を開催した。

昭和六十年に、「基礎学力向上地域」の県指定を受けて「豊かな感情と確かな学力を形成するには、地域ぐるみの活動をどのようにすすめるか」を研究主題に、学校、家庭、地域が一体となり実践活動と研究にとりくみ、三年次を迎えた。現在、町内全支部に町学推協支部が結成され、それぞれの支部の状況をふまえての支部活動、研究実践が展開されている。

会場には、町議会議員、町教育委員など多数の来賓ほか各支部より二百余人の役員が参加、十九支部と家庭教育部（五部）などの意見、紙面発表による実践活動報告が行なわれた。

なお、町学推協では、学校部会、地域部会をはじめ、各分野において、来年二月の最終年次の研究発表会に向けて実践活動の充実を図り、本町の基礎学力向上の基礎づくりを図ることを確認した。



町学推協地域部会の中間発表のよう＝11月26日、町中央公民館

西原クラブ全国代表で台湾へ

小学生バレー国際交流試合

西原小学校（喜屋武清校長）の男子バレーボール（西原クラブ）チームが、台湾派遣チームに決定。



全国を代表し、小学生バレー国際交流試合で台湾派遣が決定した西原クラブのメンバー

西原クラブは、去る七月に開催されたライオンカップ第七回全日バレーボール小学生県大会で優勝、八月に行われた全国大会でも活躍、ベスト四の成績を残した。

今回の台湾派遣は、日本と台湾のバレーボール協会の国際交流試合開催に伴い、第七回ライオンカップ、ベスト四のチームから男女各一チームが全国を代表して派遣されることになっている。

西原クラブは、来る十二月二十七日の台湾出発を前に、連日、元氣いっぱい練習に励んでいる。

バレーボールを通し、台湾の青少年との親睦と交流を深め国際親善の担い手としてフレッシュなプレイに期待したい。

町立小・中学校指定通学区域

町教育委員会（稲福恭助町教育長）では、学校教育法施行令（昭和二十八年政令第三四〇号）第五条二項及び第六う）を定めています。

別表1 小学校の指定通学区域

学 校 名	指 定 通 学 区 域
西 原 小 学 校	字兼久（326、330、331の1 395、397～406番地を除く） 字与那城、我謝、安室、桃原、池田、小波津、翁長（250、252～256、258、259番地のみ）
坂 田 小 学 校	字幸地、棚原、徳佐田、森川、千原、上原、翁長（250、252～256、258、259番地を除く）、呉屋（349～451番地のみ）
西 原 東 小 学 校	字呉屋（349～451番地を除く） 字津花波、小橋川、内間、掛保久、嘉手苺、小那覇、兼久（326、330、331の1、395、397～406番地のみ）

別表2 中学校の指定通学区域

学 校 名	指 定 通 学 区 域
西 原 中 学 校	幸地、棚原、徳佐田、森川、千原、上原、翁長、呉屋、津花波、桃原、池田、小橋川（西原台団地のみ）地番（210の1 210の57～78、210の80、210の83、227～229、244～251、260～263の7、264～268、280～282、286、287） 安室（西原ハイツを除く） 地番（119～207、209を除く） 小波津（9区を除く）地番（477の1、532の2、533～682を除く）
西 原 東 中 学 校	内間、掛保久、小那覇、兼久、与那城、我謝、小橋川（西原台団地を除く）、嘉手苺、小波津（9区のみ） 安室（西原ハイツのみ）

※町外へ転出した場合、あるいは、町内で校区外へ転居した場合は、速やかに転校手続をしてください。

町立小学校及び中学校に入学者は、その保護者が住所を有する通学区域（以下「通学区域」とい）を定めています。

町立小学校及び中学校に入学者は、別表1及び2の通学区域は、別表1及び2のとおりとなっております。

詳しいことは、町教育委員会（☎五―三六五五）まで。

西原東中学校開校準備室設置

来年四月開校に向けスタート



63年4月開校を目指し、西原東中学校開校準備室が設置される

昭和六十三年四月一日開校に向け去る十一月一日付で、町立西原東中学校の学校長に城間期一先生（前西原東小学校長）、教頭に大城永善先生（前東風平中教諭）が就任、さつそく十一月二日（月）に西原東中学校開校準備室を設置した。

準備室設置には、平安恒政町長、与那嶺浩町教育委員長ら関係者多数が参加、新設西原東中学校の開校へのスタートを激励した。

尚、準備室は、町役場第二庁舎内に設置された会議室。

来年四月開校に向け、城間校長を中心に、諸準備に万全を期し、取り組みが開始された。

62年度町一般会計補正予算など可決

62年第八回町議会臨時会

昭和六十二年第八回町議会臨時会が、十一月十九日に開かれ、二件の議案と一件の意見書が提出され、原案通り可決された。

今回、可決された議案は、①昭和六十二年度町一般会計補正予算について②幸地・石嶺線道路改良工事請負契約の締結についての二件及び第十次道路整備五カ年計画の投資規模確保等に関する意見書提出などである。

年始会のお知らせ

昭和六十三年の輝かしい新春を迎えるにあたり、恒例の年始会を左記のとおり行いますので町民多数の方々が御参加下さるようお知らせします。

日時 昭和六十三年一月四日

場所 (月)午後四時より
西原町中央公民館

会費 一、〇〇〇円

受付期間 昭和六十三年十二月十九日までに町総務課へ申し込み下さい。

(☎五―五〇一一)

昭和62年度年末年始の交通安全県民運動：昭和62年12月23日～63年1月6日

思いやり、ゆずりあい、広げよう交通安全

昭和62年度町一般会計歳入歳出予算執行状況（目的別）

〔歳入〕

単位：千円、%			
款	予 算 額	収 入 額	執行率
1. 町 税	1,460,312	801,521	54.9
2. 地 方 譲 与 税	51,600	23,949	46.4
3. 娯楽施設利用税交付金	29,500	13,631	46.2
4. 自動車取得税交付金	11,800	4,410	37.4
5. 国有提供施設等所在市町村助成交付金			
6. 地 方 交 付 税	1,034,529	737,434	71.3
7. 交通安全対策特別交付金	3,000	1,092	36.4
8. 分担金及び負担金	49,657	22,810	45.9
9. 使用料及び手数料	25,754	13,612	52.9
10. 国 庫 支 出 金	2,032,157	92,552	4.6
11. 県 支 出 金	294,694	56,881	19.3
12. 財 産 収 入	15,455	11,261	72.9
13. 寄 附 金	1,502	1,550	103.2
14. 繰 入 金	207,209	30,000	14.5
15. 繰 越 金	92,726	92,727	100.0
16. 緒 収 入	155,941	61,550	39.5
17. 町 債	442,100	—	—
歳 入 合 計	5,907,936	1,964,980	33.3

〔歳出〕

単位：千円、%			
款	予 算 額	支 出 額	執行率
1. 議 会 費	88,760	43,718	49.3
2. 総 務 費	626,826	229,455	36.6
3. 民 生 費	453,596	203,675	44.9
4. 衛 生 費	240,061	101,544	42.3
5. 労 働 費	3	—	—
6. 農 林 水 産 業 資	261,672	69,144	26.4
7. 商 工 費	6,139	3,838	62.5
8. 土 木 費	1,672,145	142,304	8.5
9. 消 防 費	195,733	99,000	50.6
10. 教 育 費	1,702,061	297,918	17.5
11. 災 害 復 旧 費	119,470	849	0.7
12. 公 債 費	503,231	227,521	45.2
13. 諸 支 出 費	1	—	—
14. 予 備 費	38,238	—	—
歳 出 合 計	5,907,936	1,418,966	24.0

地方自治法第二四三条の三（日現在）の財政状況を公表します。
第一項および西原町財政事情書の作成及び公表に関する条例に基づき、昭和六十二年上半期（昭和六十二年九月三十日）
西原町長 平安恒政

昭和62年度上半期
西原町財政事情書

町債の償還状況

借 入 額	元金償還額	元金未償還額	償 還 率
51億880万円	6億7,560万8千円	44億3,319万2千円	13.2%

財 産

土 地	建 物	基 金
287,790,72㎡	37,749.65㎡	5億3,997万9千円

※担し、土地は道路、河川用地は除く

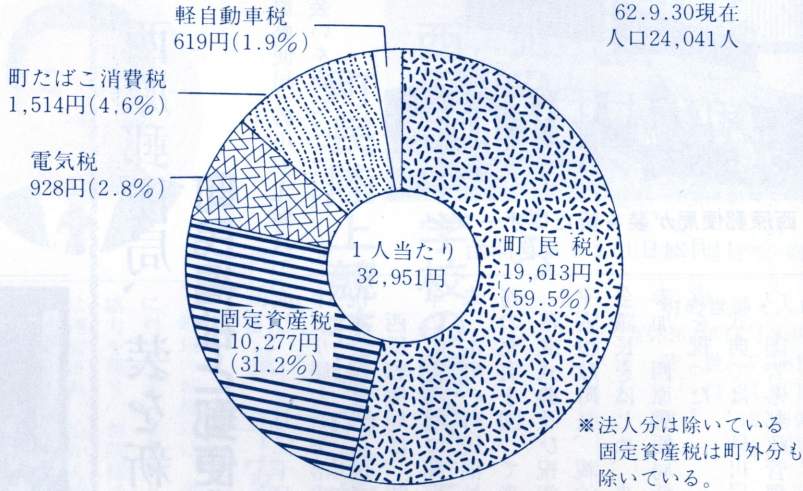
有 価 証 券	出 資 による 権 利	車 輦
491万9千円	2,298万7千円	29台

昭和62年度水道事業特別会計収入支出状況

収 入	予 算 額	4億8,127万9千円
	収入額	2億7,214万4千円
執行率(56.5%)		
支 出	予 算 額	4億8,127万9千円
	支出額	1億9,949万3千円
執行率(41.5%)		

資 本	予 算 額	1億3,280万2千円
	収入額	
執行率(— %)		
支 出	予 算 額	1億6,420万8千円
	支出額	719万9千円
執行率(4.4%)		

町民1人当たり町税負担額



町民1人当たりの歳出額（予算額）
24万5,744円

企業債の償還状況

借 入 額	元金償還額	元金未償還額	償 還 率
5億4,390万円	2,294万9千円	5億2,095万1千円	4.2%

◎企業の固定資産総額 11億7,674万7千円

昭和62年度町国民健康保険特別会計予算執行状況

〔歳入〕

単位：千円、%			
款	予 算 額	収 入 額	執行率
1. 国 民 健 康 保 険 税	284,890	110,762	38.9
2. 一 部 負 担 金	2	—	—
3. 使用料及び手数料	260	100	38.5
4. 国 庫 支 出 金	539,762	160,892	29.8
5. 療養給付費交付金	51,193	17,067	33.3
6. 県 支 出 金	225	—	—
7. 共 同 事 業 交 付 金	5,824	459	7.9
8. 財 産 収 入	1	127	皆 増
9. 繰 入 金	15,000	—	—
10. 繰 越 金	25,734	25,733	100.0
11. 諸 収 入	2,059	1,349	65.5
歳 入 合 計	924,950	316,489	34.2

※一般会計より92,000,000円一時借入(62年9月30日現在)

〔歳出〕

単位：千円、%			
款	予 算 額	支 出 額	執行率
1. 総 務 費	35,622	13,621	38.2
2. 保 険 給 付 費	589,793	234,798	39.8
3. 老 人 保 険 拠 出 金	269,009	112,096	41.7
4. 共 同 事 業 拠 出 金	5,835	1,456	25.0
5. 保 健 施 設 費	3,550	284	8.0
6. 基 金 積 立 金	1	—	—
7. 公 債 費	1,438	—	—
8. 諸 支 出 金	6,928	6,235	90.0
9. 予 備 費	12,774	—	—
歳 出 合 計	924,950	368,490	39.8

国民健康保険税負担額と保険給付費

平均被保険者世帯(者)	1世帯当たり保険税額	1世帯当たり保険給付費
2,925(9,493人)	110,110円	201,639円

※ただし、保険税は調定額、保険給付費は予算額。

昭和62年度老人保健特別会計予算執行状況

〔歳入〕

単位：千円			
款	予 算 額	収 入 額	執行率
1. 支払基金交付金	367,063	155,881	42.5
2. 国 庫 支 出 金	104,575	48,024	45.9
3. 県 支 出 金	26,143	12,024	46.0
4. 繰 入 金	26,143	—	—
5. 繰 越 金	4,516	4,516	100.0
6. 諸 収 入	925	668	72.2
計	529,365	221,113	41.8

〔歳出〕

単位：千円			
款	予 算 額	支 出 額	執行率
1. 医 療 諸 費	523,929	253,328	48.4
2. 諸 支 出 金	5,389	—	—
3. 予 備 費	47	—	—
計	529,365	253,328	47.9

※一般会計より32,215,000円一時借入(62年9月30日現在)

文教のまち西原 あなたの税が生きている!!

台湾と沖縄の児童作品を展示

台沖交流習字展で国際親善

台湾と沖縄を結ぶ児童の習字展（台沖交流習字展）が、助町教育長後援により十一月十四日から二十三日の日程で瑞島書道会（久高秀山会長）



台湾と沖縄の児童作品が展示され参観者で賑った
台沖交流習字展＝11月14日、町中央公民館

町中央公民館で開催された。これは、夏休み期間中に、町内の児童が、台湾の児童との習字研修をとおして交流し、持ち帰って来た台湾の児童の作品、三十四点及び町の児童作品、約九十点を展示したものである。

町内児童の楷書字体に対し、隸書による台湾の児童の作品には、参観者に強い感銘を与えた。

オープニングセレモニーでは、翁長町収入役、稲福町教育長、久高瑞島書道会会長ら関係者多数が参加、書道による沖縄と台湾との交流により、益々の書道の学習を呼びかけた。

フォト・アイ



西原小学校、昭和62年度学習発表会



坂田小学校昭和62年度学会



西原東小学校第5回学会



白百合保育園のよい子たち

西原郵便局、装を新たにオープン

町民福祉と郵便業務の充実を図る

西原郵便局（砂川玄光局長）が、装いを新たにこの程、完成し、十一月二十日午後五時

半より局舎新築落成式典及び祝賀会が盛大に催された。

西原郵便局は、昭和四十三年に町役場前に開局され、以来、本町の町民福祉と郵便業務の充実を図って来た。

落成式典及び祝賀会には、平安恒政町長、親泊輝式町議長議長をはじめ、来賓多数が参加、西原郵便局新局舎の完成を祝った。

式典では、砂川局長あいさつ、国吉県郵政管理事務所次長あいさつの後、来賓祝辞と

して、平安町長、親泊町議長議長などのあいさつが行われた。

平安町長は、あいさつの中で、「町民の郵便業務の利便を図るため、町内に三カ所の郵便局を設置していただき町民と共に喜んでおります。今後、益々、本町での郵便業務が発展することを祈念します。」とあいさつ。

西原郵便局は、旧局舎に比べ、面積もほぼ二倍、窓口もゆったり、広いスペースが設けられている。

A^チム、嘉手苺ブレーブス優勝 町スポーツ少年団野球大会

町スポーツ少年団本部（宮里芳男本部長）では、十一月二十一日（土）、二十二日（日）の両日、西原中学校グラウンドにおいて、第35回少年野球大会を開催した。

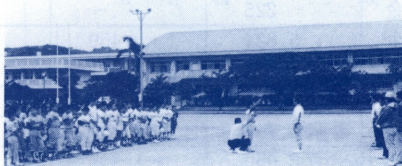
大会には、Aチーム七、Bチーム七、Cチーム三、計十六チームが参加、元氣いっぱい熱戦を繰り広げた。

尚、結果は、次の通り。

【Aチーム】優勝―嘉手苺ブレーブス、▽準優勝―幸地

【Bチーム】優勝―西原ブレーブス、▽準優勝―嘉手苺ブレーブス

16チームが参加した町スポーツ少年野球大会＝11月22日、西原中グラウンド



親睦と体力向上を図る 第二回西原団地うんどう会

十一月二十二日（日）午前九時より西原団地（比嘉良富自治会長）主催、第二回西原団地うんどう会が、町民体育館において開催された。

うんどう会は、同自治会スポーツ部が中心となり、子ども会、学推協、婦人会などが支援、団地住民の親睦と交流体力の向上を目的として行われたもので、幼児から大人まで約二百人余が参加した。

うんどう会では、チビツ子中心のゲームにお父さんお母さんが参加しての楽しいプログラムが準備され、家族ぐるみでさわやかな汗を流した。



西原団地が親睦と体力向上を目的に第2回うんどう会開催＝11月22日（日）町民体育館

西原郵便局が装を新たにオープン
＝11月24日（月）より業務開始



第92期青年隊員募集 沖縄産業開発青年協会

一、超旨
機械技術者として、社会の中堅青年として、農業自営や海外へ移住しようとする青年達を集め、知識と技術を習得させ、地域社会に役立つ青年を養成する。

二、応募資格
(一)義務教育を終了した満25歳までの独身男子
(二)心身健全で共同生活を守りうる者。

三、訓練期間
昭和63年4月1日～昭和63年9月18日まで

四、募集期間
昭和62年12月1日～昭和63年2月25日まで

五、申し込み先
沖縄産業開発青年協会
(☎0980-43-2118)
または、町役場産業課
(☎5-5013)まで。